

TORO®

**3輪駆動キット**  
**Greensmaster®TriFlex® 3300/3400シリーズラクションユニット**  
**モデル番号 04714**

**取り付け要領**

# 取り付け

## 付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
<b>1</b>	必要なパーツはありません。	—	マシンの準備を行う。
<b>2</b>	必要なパーツはありません。	—	機体についている車輪を取り外します。
<b>3</b>	ホースガイド金具 ボルト $\frac{1}{2}$ x $1\frac{1}{2}$ "	1 2	ホースガイド金具を取り付けます。
<b>4</b>	ボルト $\frac{1}{2}$ x $2\frac{1}{2}$ " ロックナット ホイールモーターアセンブリ 油圧フィッティング ソケットヘッドボルト $\frac{1}{2}$ x $3\frac{3}{4}$ " シムプレート	2 4 1 2 4 1	モータ・アセンブリを取り付けます。
<b>5</b>	チューブクランプ 油圧ライン ボルト $5/16$ x $1\frac{3}{4}$ " カバープレート	2 2 1 1	スチールラインを取り付けます。
<b>6</b>	ホースブラケット ボルト $5/16$ x $\frac{7}{8}$ " フランジナット $5/16$ " ホースシールド 金具	1 2 6 1 1	ホースブラケットを取り付けます。
<b>7</b>	45° 油圧フィッティング $1\frac{1}{16}$ ", 12 tpi SAE エンド 45° 油圧フィッティング $\frac{7}{8}$ ", 14 tpi SAE エンド ワイヤタイ フランジナット カバープレート チューブクランプ ボルト ナット R クランプ リング	1 1 2 1 1 1 2 1 1 1	走行ホースを取り付けます。



# 1

## マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

### 手順

1. 平らな場所に駐車する。
2. カッティングユニットを下降させる。
3. 駐車ブレーキを掛ける。
4. エンジンを止め、キーを抜き取る。

# 2

## 現在車体についている車輪を取り外す

必要なパーツはありません。

### 手順

1. キャスタフォークの吊り上げ部を使ってユニットを吊り上げる図1。

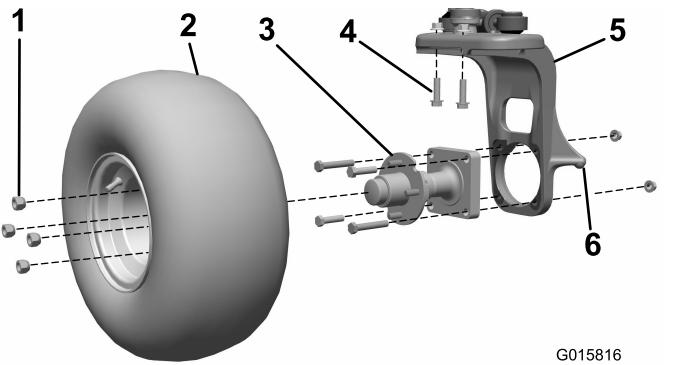


図1

1. ラグナット
2. ホイールアセンブリ
3. ホイールハブ
4. ボルト
5. キャスタフォーク
6. キャスタフォークのジャッキアップ位置

2. ホイールのハブからほいーるアセンブリを外す。ラグナットは捨てないこと図1。
3. ホイールハブをキャスタフォークに固定しているボルト4本とナット2個を取り外す図1。外したものはすべて廃棄する。

4. バーチカルステアリングピボットをキャスタフォークに固定しているボルト2本とナット2個を取り外す図1。外したものは廃棄する。

**重要** 残りのボルト2本スピンドルをキャスタフォークに固定しているボルトはゆるめないでください。

# 3

## ホースガイド金具を取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ホースガイド金具
2	ボルト $\frac{1}{2} \times 1\frac{1}{2}$ "

### 手順

1. ホースガイド金具を、キャスタフォーク上部に取り付けて、2本のボルト $\frac{1}{2} \times 1\frac{1}{2}$ "で固定する。
2. ボルトを75 ft-lb. 101.7 N·m = 11.0 kg.mにトルク締めする。

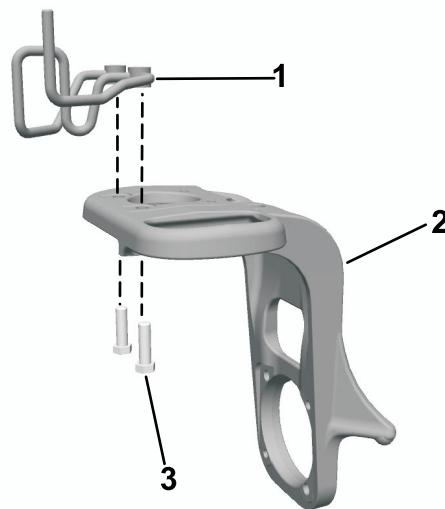


図2

1. ホースガイド金具
2. キャスタフォーク
3. ボルト $\frac{1}{2} \times 1\frac{1}{2}$ "

# 4

## モータ・アセンブリを取り付ける

この作業に必要なパーツ

2	ボルト $1/2 \times 2\frac{1}{2}$ "
4	ロックナット
1	ホイールモーターアセンブリ
2	油圧フィッティング
4	ソケットヘッドボルト $1/2 \times 3\frac{3}{4}$ "
1	シムプレート

### 手順

1. ホイールモータに 45 度フィッティングを取り付け、このフィッティングを図 3 のように向ける。フィッティングはまだ本締めしないこと。

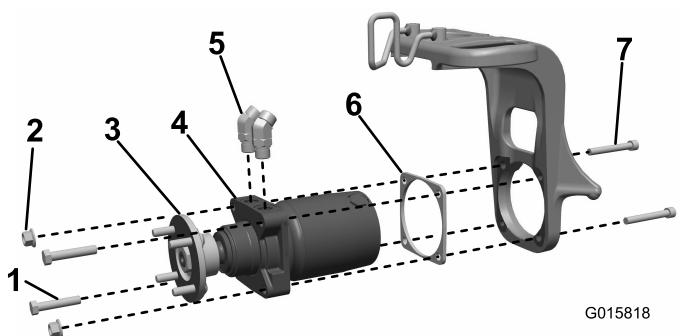
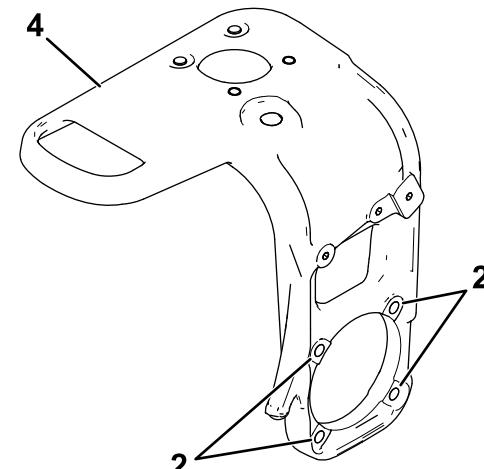
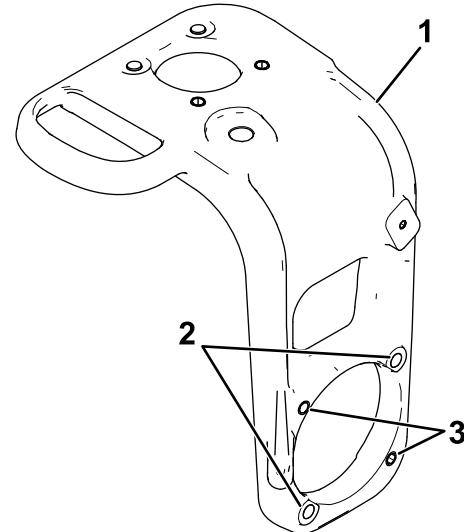


図 3

1. ボルト
2. ロックナット
3. ホイールハブ
4. ホイールモータアセンブリ
5. 油圧フィッティング
6. シムプレート
7. ソケットヘッドボルト

2. ホイールハブをモーターアセンブリに取り付け、 $339\text{-}540 \text{ N}\cdot\text{m}$  ( $36.6\text{-}58.3 \text{ kgm}$ ) のトルクで締め付ける。
3. キャスターフォークにホイールモーターアセンブリを取り付ける場所に、4つのネジ穴があるか、または2つのネジ穴と2つの貫通穴の組み合わせがになっているマシンかどうかを確認する(図 4)。



g524135

1. ステアリングフォーク - 2つ 3. ネジ穴  
のネジ穴と2つの貫通穴
2. 貫通穴
4. ステアリングフォーク - 4つ  
の貫通穴

4. マシンに装備されているキャスターフォークごとに適切な手順を実行する。

- キャスターフォークにホイールモーターアセンブリを取り付けるための2つのネジ穴と2つの貫通穴があるマシンの場合 ホイールモーターアセンブリとシムプレートをキャスターフォークに取り付けモーターとキャスターフォークの間にシムを置く、ソケットヘッドボルト $1/2 \times 3\frac{3}{4}$ "2本と、ボルト $1/2 \times 2\frac{1}{2}$ "2個、およびロックナット2個で固定する。()。図 3
- キャスターフォークにホイールモーターアセンブリを取り付けるための4つのネジ穴があるマシンの場合 ホイールモーターアセンブリとシムプレートをキャスターフォークに取り付けモーターとキャスターフォークの間にシムを置く、ソケットヘッドボルト $1/2 \times 3\frac{3}{4}$ "4本、およびロックナット4個で固定する。図 5

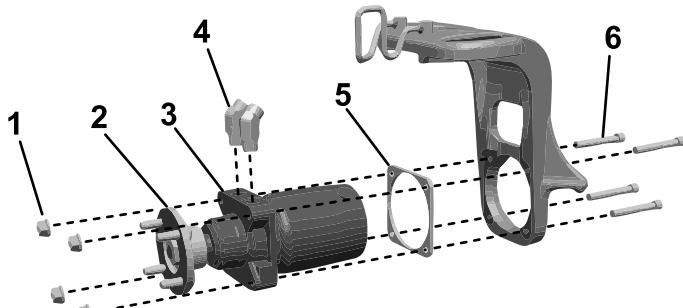


図 5

g524139

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1. ロックナット        | 4. 油圧フィッティング  |
| 2. ホイールハブ        | 5. シムプレート     |
| 3. ホイールモーターアセンブリ | 6. ソケットヘッドボルト |

5. ボルトを  $101.7 \text{ N}\cdot\text{m} = 75 \text{ ft-lb}$  にトルク締めする。

## 5

### スチールラインを取り付ける

#### この作業に必要なパーツ

2	チューブクランプ
2	油圧ライン
1	ボルト $5/16 \times 1\frac{3}{4}''$
1	カバープレート

#### 手順

1. スチール製油圧ラインをホイールモータのフィッティングに仮止めする図 6。

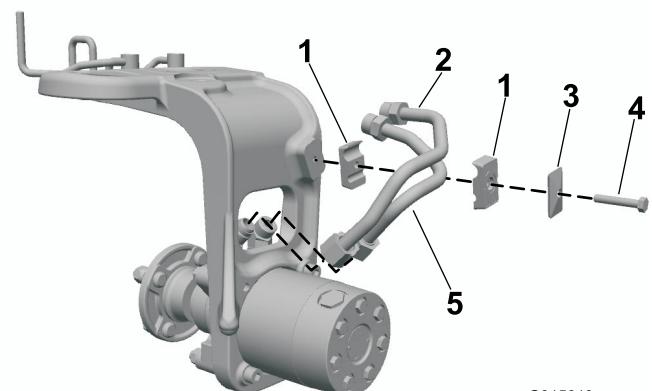


図 6

G015819

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1. チューブクランプ | 3. カバープレート |
| 2. 油圧ライン    | 4. ボルト     |
2. キャスタフォークにチューブクランプを取り付ける。このラインが油圧フィッティングとチューブクランプに無理なく接続するように調整する図 6。
3. チューブクランプを固定するカバープレートとボルト  $5/16 \times 1\frac{3}{4}''$  を図 6 のように使用する。

**重要** 最終ステップまでは、本締めしないでください。

4. カバープレートチューブフィッティングと油圧フィッティングを固定する。油圧ラインにねじりを掛けないよう、締め付けはレンチ2本を使って行うこと。

## 6

### ホースブラケットを取り付ける

#### この作業に必要なパーツ

1	ホースブラケット
2	ボルト $5/16 \times \frac{7}{8}''$
6	フランジナット $5/16''$
1	ホースシールド
1	金具

### ガソリンエンジン搭載のトラクションユニット

ホースブラケットをフレームに固定するボルト  $5/16 \times \frac{7}{8}''$  2本、フランジナット  $5/16''$  4個を使用して図 7 のように取り付ける。

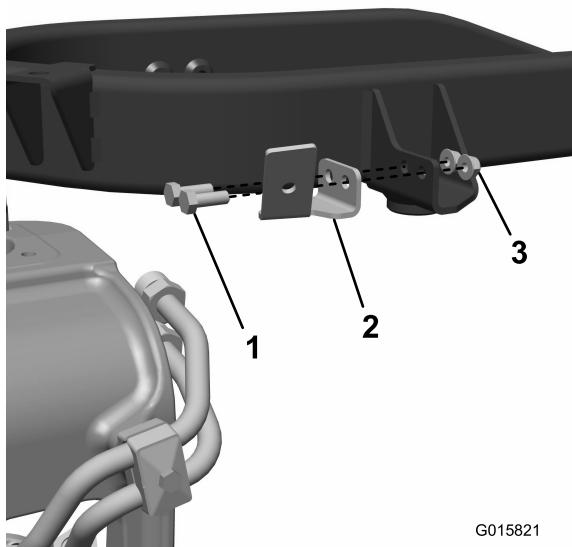


図 7

1. ボルト5/16 x 7/8"  
2. ホースブラケット  
3. フランジナット(5/16")

G015821  
g015821

2. 金具にホースシールドを取り付けるボルト2本とナット2個で固定する。

7

## 走行ホースを取り付ける

### この作業に必要なパーツ

1	45° 油圧フィッティング 1-1/16", 12 tpi SAE エンド
1	45° 油圧フィッティング 7/8", 14 tpi SAE エンド
2	ワイヤタイ
1	フランジナット
1	カバープレート
1	チューブクランプ
2	ボルト
1	ナット
1	R クランプ
1	リング

### ディーゼルエンジン搭載のトラクションユニット

1. フレームに金具を取り付けるボルト5/16"2本とナット2個で固定する図8。

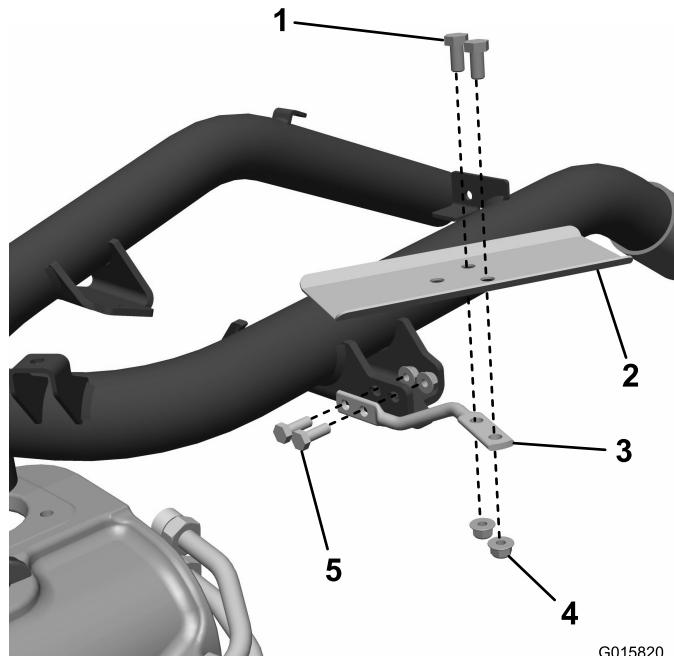


図 8

1. ボルト  
2. ホースシールド  
3. 金具  
4. ナット  
5. ボルト5/16"

G015820  
g015820

### 手順

1. 油圧ポンプの下側についているホースを、ポンプから外し、前輪モータへ続く上側のバルクヘッドの字フィッティングからも外す。外したホースは廃棄する図9。

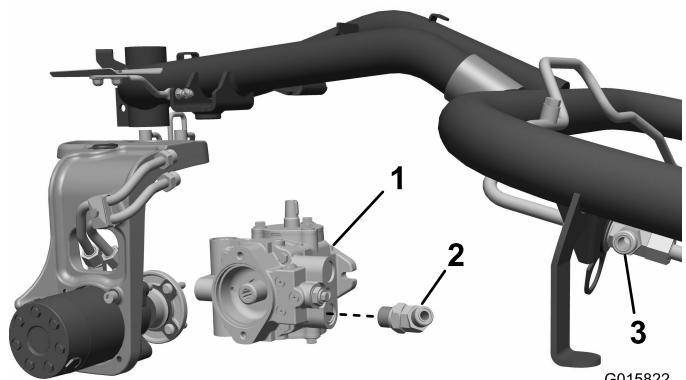


図 9

1. 油圧ポンプEaton  
2. 45° 油圧フィッティング図は  
1-1/16", 12 tpi SAE エンド  
3. 字フィッティング  
2. ガソリン車両のみポンプについている下側の90  
度フィッティングを外し、マシンのポンプに合った  
45度フィッティングに交換する。

- Eaton ポンプ搭載機 1-1/16", 12 tpi SAE エンドのフィッティングを取り付ける。
  - Danfoss ポンプ搭載機 7/8", 14 tpi SAE エンドのフィッティングを取り付ける。
- フィッティングは仮止めにして、上方外向きにしておく図 9。
3. 両端にストレートフィッティングのついているホースを、キャスタフォークのガイドに通して下側のスチールラインに接続する。反対側の端を油圧タンクの下側フィッティングに取り付ける図 10 または図 11。
  4. 残りのホースをガイドに通し、上側のスチールラインに接続する。反対側の端とOリングを前輪モーター(図 10 または図 11)用の上部ティー緒手に取り付ける。
  5. 両方のホース・アセンブリを、ホースカバースプリットについているチューブクランプにセットし、

クランプをブラケットに取り付ける。図 10 または図 11。

6. モータ側のフィッティングのジャムナットを締めて調整を固定する。
7. タイヤを取り付け、先に外しておいたラグナットで固定する。
8. ホースガイドからクランプへホースが無理なく通るようにキャスタフォークを回して位置を調整する。
9. ホースアセンブリをワイヤタイで縛り付ける図 10 または図 11。ホース端部、フィッティング、クランプの本締めを行う。
10. キャスタフォークを左右それぞれ一杯まで回して、タイヤ、フレーム、タンクにホースが触れずに無理なく動くことを確認する。

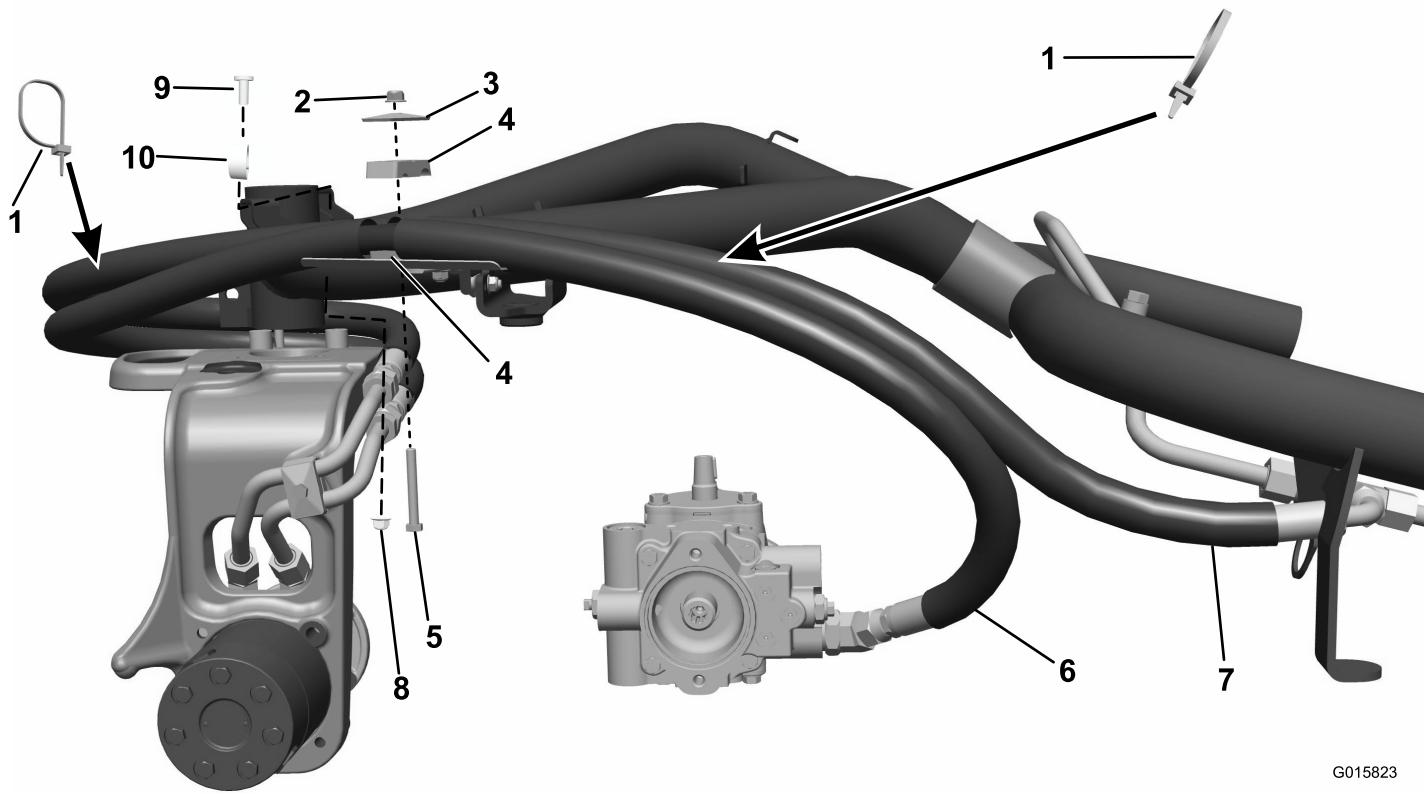


図 10  
ディーゼルエンジン

- |            |             |             |                                 |
|------------|-------------|-------------|---------------------------------|
| 1. ワイヤタイ   | 4. チューブクランプ | 7. 油圧ポンプへ接続 | 10. R クランプ外側ホースホースシールド部分に取りつける。 |
| 2. フランジナット | 5. ボルト      | 8. ナット      |                                 |
| 3. カバープレート | 6. 前モータへ接続  | 9. ボルト      |                                 |

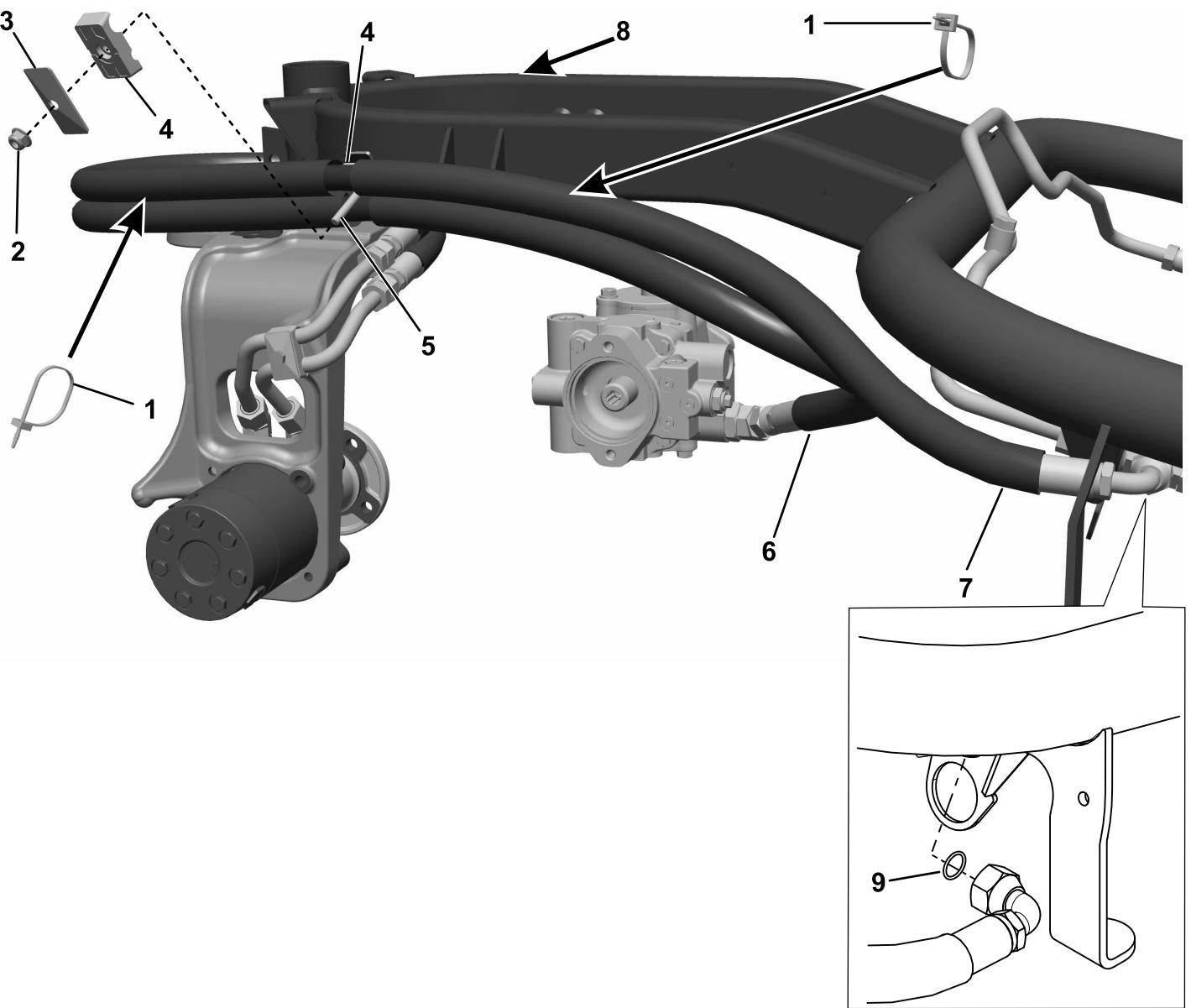


図 11  
ガソリンエンジン

- |            |             |   |
|------------|-------------|---|
| 1. ワイヤタイ   | 4. チューブクランプ | 7. 油圧ポンプへ接続                             |
| 2. フランジナット | 5. ボルト      | 8. ワイヤタイを使用して、スロットルケーブルをフレームのこの部分に固定する。 |
| 3. カバープレート | 6. 前モータへ接続  | 9. リング                                  |



**Count on it.**